

はじめてのエミカル

私は末吉里花さんの、「はじめてのエミカル」を読みました。この本を読もうと思つたきっかけは、近頃、環境問題についてのニュースをよく見るからです。それでこの本に興味が湧きました。

この本は、世界中の環境問題について紹介しています。そこには、とても信じがたいような話も書いてあります。私たちの身近にあるものの作り方や労働環境は、私が間違ったことがあると思います。それがとくに、SDGsといふ活動によく耳にしたことがあります。それと別に、「エミカル」という言葉はご存知ですか？エミカルとは、もともと「倫理的な道徳的な」という意味です。現在使われているエミカルは、「遠くの人や環境に配慮する」という意味です。このような活動を行うことが出で、世界中の劣悪な環境を改善すること

来るのです。

この本の中で一番印象に残ったことは、

場で働く女性の言葉です。

4日、ハニグランデビル崩落事故が起キ

まし
た。
縫製工場が入って
いた8階建てのビル

の下敷きになつて、約1130名を越え

人が犠牲になれりました。この建物はもともと

と
口
門
庭
て
十
た
の
に
も
隣
ら
す
、
違
法
に
8
階

事故にての十日後も、死んでゐる。

力の大きさが見えない

「使
用
を
や
め
る
よ
う
に
と
警
告
ま
で
せ
れ
て
い

ました。
その翌日、ビルは崩落しました。

の事故の後、満足に賠償金は払われず、今も

後遺症や生活苦に悩まされている人が沢山い

ます。この悲惨な事故をもとに映画が作られ

ま
し
た。
そ
の
映
画
の
中
で、
工
場
で
衝
い
て
い
た。

女性が強く訴えました。

洋服に着てほしんなレヒト洋服やモノに

対して、取り戻すことができないコストを払

環境を無くすには、私たちの考え方や行動を

変えることが大切です。例えば、生産者の健

康も環境も育すことのないオーガニックコット

トニアで作られた洋服を買うなど、身近な物の作り方を見直し、考えることが大事だと思いま

す。これこそが「エシカル」だなと思いま

した。

私がこの本を読んで学んだことは、身近にある物の裏側では誰かが苦しんでいること。

その問題を解決するためには、私たち一人一

人が「エシカル」という活動を知ること、うことが大切だと思いまして。「エイキょう」を、三つかりと、力んがえルレこれがエシカ